

## 4 インマヌエル

インマヌエル インマヌエル

主の名は インマヌエル

ともにおられる わが主イエス

インマヌエル

## 13 御手の中で

1. み手の中で すべてはわかる賛美に  
わがゆく道を 導きたまえ  
あなたのみ手の中で
2. み手の中で すべてはわかる感謝に  
わがゆく道に あらわしたまえ  
あなたのみ手のわざを

新聖歌70番 「朝日は昇りて」

- 1 朝日は昇りて 世(よ)を照らせり 暗きに住む人  
来たり仰げ 知恵に富みたる主 世にいでたり  
さとりなき人は 来たり学べ
- 2 力に満つる主 世にのぞめり か弱き人びと  
来たりたのめ 安きをたまう主 世にくだれり  
苦しめる人は 来たり受けよ
- 3 救いを賜(たま)う主 世に生まれぬ すべての人びと  
来たり祝え 天地(あめつち)しらす主 世にあらわる  
よろずのもの皆 どよみ歌え

アーメン

## 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌80番 「天(あめ)なる神には」

- 1 「天(あめ)なる神には み栄えあれ  
地に住む人には 安(やす)きあれ」と  
み使いこぞりて ほむる歌は  
静かに更(ふ)けゆく 夜(よ)に響けり
- 2 今なお み使い 翼(つばさ)を伸(の)べ  
疲れしこの世(よ)を 覆(おお)いまもり  
悲しむ都(みやこ)に 悩む鄙(ひな)に  
なぐさめ与(あた)うる 歌を歌う

【次】

新聖歌80番 「天(あめ)なる神には」

- 3 重荷を負いつつ 世(よ)の旅路(たびじ)に  
悩める人びと 頭(かしら)を上げ  
栄(は)えあるこの日を たたえ歌う  
楽しき歌声 聞きて憩(いこ)え
- 4 み使いの歌う 安(やす)き来たり  
ひさしく聖徒(せいと)の 待ちし国に  
主イエスを平和の 君(きみ)と崇(あが)め  
あまねく世(よ)の民(たみ) 高く歌わん

アーメン

## 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌60番 「天地(あめつち)こぞりて」

あめつち こぞりて

かしこみたたえよ

みめぐみ あふるる

父 御子(みこ) 御霊(みたま)を

アーメン